



# ゆう&あい

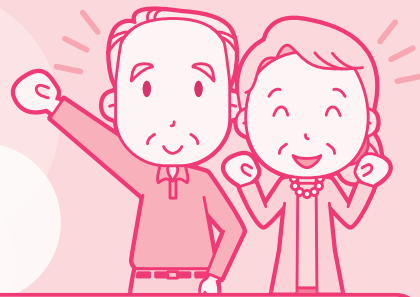
4月号  
平成30年  
3月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行  
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

## はつらつ広場に参加しませんか？

この事業は、住み慣れた地域で、いつまでも「はつらつ」と暮らすことのできるように、地域のボランティアと一緒に「心身機能」の向上だけでなく、生きがいや役割を持って「活動」する参加型の介護予防事業です。



1. 利用対象者：おおむね65歳以上の方  
(要支援の認定を受けている方もご参加いただけます)

2. 開催場所と時間

お近くの会場に、ご参加ください。  
毎週 各会場 9:30~11:30

- 月曜日…福祉会館
- 火曜日…南部コミセン
- 水曜日…西部コミセン
- 木曜日…野添コミセン
- 金曜日…東部コミセン

\*送迎はありませんので、各自で会場までお越しください。

3. 参加費：1回 100円(実費)

4. 内容：介護予防活動と地域の仲間づくりの場

血压チェック、体操の時間、脳トレやゲーム、みんなで楽しむレクリエーションなど

「住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい」をかなえるために必要なことは・・・



- ① 身体機能の維持  
介護予防活動(栄養指導、口腔機能維持、適度な運動や認知症予防のための活動)
- ② 社会参加  
活動場所への参加、地域とのつながり
- ③ 日常生活の自立  
生活の維持、できていることの継続

【問合せ】 播磨町社会福祉協議会

〒675-0147 加古郡播磨町南大中1-8-41 播磨町福祉しあわせセンター  
電話(079)435-1712



## 社会福祉協議会職員募集

- ① 保健師(正規職員)  
【仕事の内容】・介護予防事業の企画・実施  
・地域での住民の皆さんの介護予防の取り組みの支援  
・高齢者やその家族からの相談支援 等々  
【資格】保健師・普通免許  
【給与】180,000円～ ※条件・経験等により異なります
- ② 社会福祉士(嘱託職員)  
【仕事の内容】・認知症の人やその家族への支援  
・地域住民への認知症に関する正しい知識の啓発普及  
・介護サービス従事者への助言・認知症ケア研修会の実施 等々  
【資格】社会福祉士・普通免許  
【給与】180,000円
- ③ 介護支援専門員(嘱託職員)  
【仕事の内容】・要支援者等に対するケアプランの作成  
・高齢者等に対する相談・援助 等々  
【資格】介護支援専門員・普通免許  
【給与】180,000円

各職種の詳細な採用条件につきましては、下記までお問合せください。  
問合せ先：播磨町社会福祉協議会 TEL079-435-1712

## 伝言板

このページに関する問合せは  
播磨町社会福祉協議会  
TEL.079-435-1712  
E-Mail info@harima-wel.or.jp

### 心配ごと相談

#### 秘密厳守

- 日時 毎週火曜日 13時～16時
- 場所 福祉しあわせセンター

### 法律相談

- 日時 4月3日(火) 13時30分～15時30分
- 高齢者や障害者の方のお金や財産の管理(成年後見制度)についての相談もお受けします  
◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

### おもちゃルーム “きらきら”

いっっぱいのおもちゃで遊ぼう  
4月の開設日

- 日時 4月5日(木)・21日(土) 10時～12時
- 場所 播磨町福祉会館

### 知的障害者(児)相談

- 日時 第2火曜日 13時～14時30分
- 場所 播磨町福祉会館

### 認知症家族の会 一歩の会 合同お花見

- 日時 4月14日(土)11時～13時
  - 場所 播磨町郷土資料館前
  - 内容 お花見
- ※事前申込制 参加費1,000円  
※雨天時は福祉しあわせセンターにて実施  
申込先 播磨町地域包括支援センター 079-435-1841

### 幸ばあちゃんの家

## 3月イベントご報告

### 「かんたん!クッキーづくりとおしゃべりティータイム」

3月8日(木)、あいにくのお天気でしたが、11名の方が参加してくださり、みんなで和気あいあいとクッキーづくりを楽しみました。もちろん、焼き上がったクッキーはお茶とともにお腹の中へ・・・。「美味しい!」と皆さんに大好評でした。その後、脳トレや社協クイズで盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができました。



### 福祉相談

- 日時 4月4日(水)・18日(水) 13時30分～16時
- 場所 福祉しあわせセンター  
民生委員・児童委員がご相談をお受けします。

### 困りごと相談

#### 秘密厳守

- 日時 4月12日(木)・26日(木) 13時～15時
- 場所 福祉しあわせセンター  
播磨町人権擁護委員がご相談をお受けします。

### 幸ばあちゃんの家

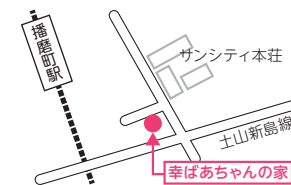
## 4月のイベント情報

- 日時 4月19日(木) 13時～15時
- 内容 生活しやすくするための福祉用具の展示と体験

幸ばあちゃんの家は社会福祉協議会が管理する一軒家です。このイベントはどなたにでもご参加いただけますが、駐車場がありませんので、歩いてお越しください。

問合せ・申込み

播磨町社会福祉協議会  
Tel 079-435-1712





# 日常生活自立支援事業

(福祉サービス利用援助事業)

自分らしく、住み慣れた播磨町で安心して生活するために社会福祉協議会がお手伝いします。



介護保険などの福祉サービスを利用するには、自分で福祉サービスを選び、契約しなければいけません。しかし、判断能力に不安があるために、上手に福祉サービスを選ぶことができなかつたり、利用料がきちんと支払えないことがあります。日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)とは、そのような方々が自分で福祉サービスを選び、利用しながら安心して地域で暮らせるように、社会福祉協議会が「福祉サービスの利用を援助する」ための事業です。社会福祉法という法律で定められ、全国で実施されています。

## ご利用できる方

判断能力に不安のある高齢者や障害者の方で、この事業の利用意思が確認できる方  
※在宅で生活されている方に限ります。

## お手伝いできないこと

- 施設に入所したり、病院に入院するときに代わりに契約したり、保証人になること
- 大きな財産の管理や株券などの価値の変わる書類を預かること

## 利用料

1時間につき、1,000円の利用料が必要です



## 寄付者ご芳名

あたたかい善意をありがとうございました。  
(平成30年2月6日～平成30年3月5日)

(所得税法第78条第2項第3号該当  
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

### ●福祉のために

(個人の部)		(敬称略)
地区名	氏名	金額
宮西	匿名	4,000円

(団体の部)	
団体名	金額
播磨町詩吟連合会	11,305円
あすなる(ゆうあい園へ)	50,000円

### ●今月の払出状況

子どものいない老人誕生日祝	30,000円
---------------	---------

## お手伝いできる内容

- ①福祉サービスの利用手続きがわかりません。  
福祉サービスを利用したいときに相談を受けたり、わからないことを説明します。そして、利用できるように手続きのお手伝いをします。
- ②お金のやりとりや預金の出し入れに自信がありません。  
毎日の生活費に必要なお金を銀行などで出し入れしたり、電気やガスなどの公共料金や家賃のお支払をします。  
送られてくる手紙を確認し手続きが必要なときは、そのお手伝いをします
- ③通帳や印鑑・年金証書をなくしてしまいます。  
通帳や公的書類など自己管理に不安がある場合に預かることができます。

### ●預かることができるもの●

- 通帳(50万円程度のものに限ります。)
- 金融機関の届出印
- 年金証書等公的書類 など

### 問合せ

播磨町社会福祉協議会 電話(079)435-1712

いつもありがとうございます!  
ボランティアグループあすなるの皆様

ボランティアグループ「あすなる」は、不要となった生地や毛糸で手作りの品を作り、バザーや福祉会館で販売し、その売上金を地域福祉活動に役立てようと活動しているグループです。

今年度も3月4日(日)に中央公民館で開催された「公民館まつり」にバザー出店され、その売上等50,000円を社会福祉協議会が運営する「ゆうあい園」の活動に活用してくださいとお届けいただきました。

あすなるの皆さん、そして公民館まつりでバザーにご協力いただきました方、本当にありがとうございました。



先日、加古川総合庁舎で開催された「きずなふれあいマーケット」の様子。

「チャレンジショップ「きずな」」をご存知でしょうか?『きずな』は、「きずな」をテーマに、東播磨地域(明石市、加古川市、高砂市、播磨町)の13の障害サービス福祉事業所が参画する東播磨障害者施設ネットワーク連絡会が運営している授産製品販売ショップで、播磨町社会福祉協議会が運営する「ゆうあい園」も参加しています。

## チャレンジショップ「きずな」本日もOPEN



では、どんな商品があつて、どうすれば買えるのかをご紹介します。お家で購入  
兵庫県加古川総合庁舎の1階南側スペースにショップがあります。月・水の11時から14時ごろまで、共同販売をしていますので、すべての事業所の商品を手にとって見ることが出来ます。

## ふれあいいきいきサロン連絡会議を開催しました。



地域の集会所や公民館を拠点とした楽しい仲間づくりの活動である「ふれあいいきいきサロン」をご存知ですか?このサロンは、住民同士のふれあいの中で孤立感の解消や心身機能の維持向上を図ること、そして、自らの手で住みよい福祉のまちづくりを推進することを目的としています。社協では平成13年度から呼びかけをはじめ、現在、町内34の自治会で取り組まれています。

去る2月27日(火)に、播磨町健康いきいきセンターにおいて連絡会議を開催しました。当日は、自治会長さんと運営責任者の皆さんにお集まりいただき、平成30年度に向けての事務説明と、プログラムを考えていく上での参考にと、社協が持つレクリエーション器材等や地域包括支援センターの出前講座について紹介させていただきました。サロンが開催されている自治会の情報は、社会福祉協議会までお問合せください。

知ってハッピー(播磨)ですか?  
今号では、「認知症サポーター養成講座」について紹介します。この講座の目的は「認知症のことを正しく理解し、あたたかい目で見守る人を養成すること」です。全国的には平成17年度に、認知症サポーター100万人養成を目標に開始しました。播磨町の平成23年度時点で、活動するキャラバン・メイトは1名の社協職員のみで、懸命に養成講座を担っていましたが267名であり人口比で受講者が1%もない状況でした。7年が経過した現在では、キャラバン・メイトも11人となり、中学校や高校での講座も行うことができ、認知症サポーター数は約10倍の2,409人となりました。

認知症にやさしい町は、すべての人に優しい町です。こころとある認知症当事者の声を紹介します。「認知症になることは残念なことですが、けつして不幸ではありません。認知症になることで、できなくなることもありますが、できることもあります。『認知症の人を、自分たちと異なる人と見るのではなく、共に歩む仲間と考える』。何もわからない人ではなく、劣っている人でもなく、かわいそうな人でもありません。認知症になる前と変わらない暮らしを望んでいます。このように発言されており、95歳では約8割の人と推定されています。長生きをすることによって、誰にも起こりうる「脳の病気」が認知症なのです。認知症になっても、誰もが優しく手を差し伸べてくれ、困ることなく暮らせる町「播磨町」であって欲しいと思います。(福)